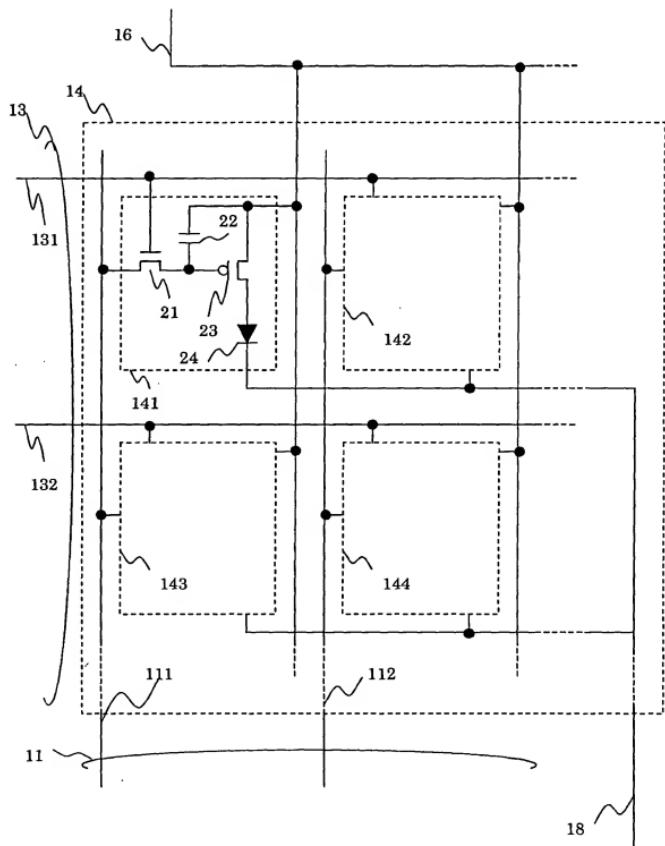


作成上の注意

1. 充分の特徴を最も良く表す図を描くとする。
2. 各部ごとに、図の上側に図1、図2のように接続番号を付し、番号間に配列する。
3. 中心部は記入しない。
4. 指示（アビビ数値）は引出し部を引いて記入する。
5. 指示は○印で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
6. 同一部分が2以上ある時は、同一の符号を各部に付ける。
7. 図面は上記範囲（W 215 mm × H 148 mm）をめらる。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 枠内に二つ以上の間を入れるときは対方向に分け、各括弧の間を2.0mmはなすこと。
10. 図面は電子化部端末のイメージリダ（200 dpi）で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく（12ポイント程度以上）する。
 - b. 斜面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
 - c. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
11. 表、式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図2】

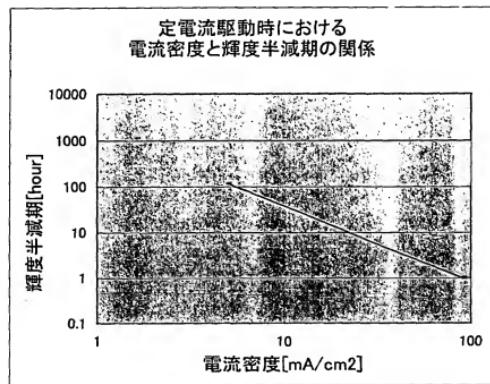


作成上の注意

1. 見明の特徴を最も良く表す番号を設1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、各号線に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は○枠で囲まない。また番号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
6. 同一部分が2以上の回路がある時は、同一の番号を各回路に付ける。
7. 図面は上記以内(約 215 mm×(約) 148 mm)に約める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側や中央部に入れる。
9. 種内に二つ以上の回路を入れるときは既方向に分け、各回路の間を 20 mmはなすこと。
10. 図面は電子出願用紙のイメージリダ(2.00 倍)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、番号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 断面示す部分には、ハッチングを施す。取りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、算式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図3】

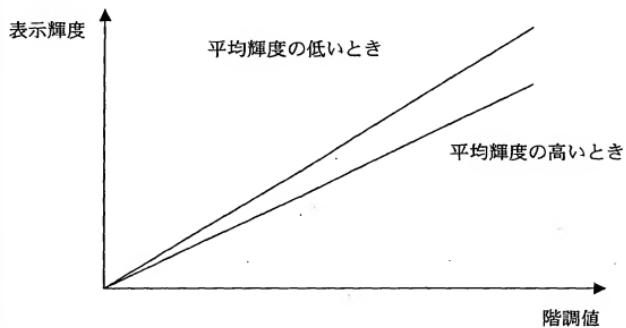


作成上の注意

1. 光明の位置は最も良く表示図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、各番号に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は中央で出来ない。また番号はできるだけ大きくする。
6. 同一部分が2以上ある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記範囲内(幅215mm×高148mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れらる。
9. 紙内に二つ以上の印を入れるとときは斜方向に分け、各印の間を20mmはなすこと。
10. 図面は電子出願請求のイメージリダ(200dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 斜面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、数式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図4】

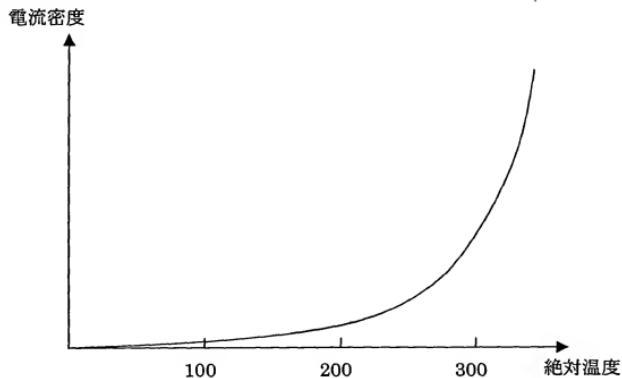


作成上の注意

1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
2. 各段ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号間に記入する。
3. 中心部は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は(印)で囲まない。また番号はできるだけ大きくなる。
6. 同一部分が2以上図のある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上部枠内(幅 215 mm × 高 148 mm)に収める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
9. 枠内に二つ以上の図を入れるとときは南北方向に分け、各図面の間を20 mmはなすこと。
10. 図面は電子出版端末のイメージリーダ(200 dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。施りづぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、数式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図5】

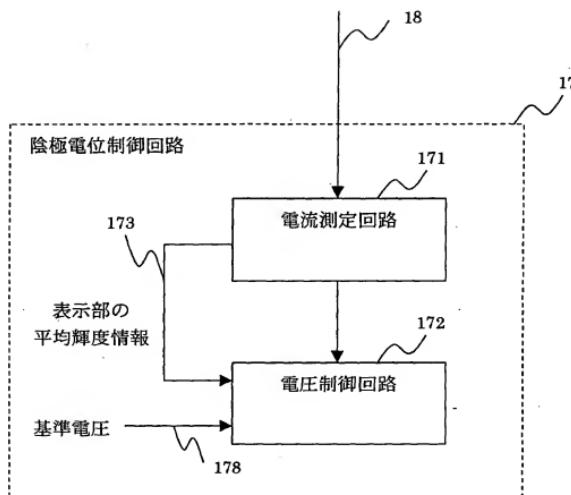


作成上の注意

1. 見開きの箇所は最も良く質す箇を図1とする。
2. 素組ごとに、図の上側に図1、図2のように直続番号を付し、各号間に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 号号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 号号は次の条件で記さない。また号号はできるだけ大きくなる。
6. 図一部分が2以上の方にある時は、同一の号号を各図に付ける。
7. 図面は上記条件(図1 21.5 mm×(図2) 48 mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
9. 箇内に二つ以上の箇を入れるとときは観方向に分け、各箇の間を 2 mm はなすこと。
10. 図面は電子出願端末のイメージリーダー(200 dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12 ポイント程度以上)する。
 - b. 斜面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. a. 数式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 6】



作成上の注意

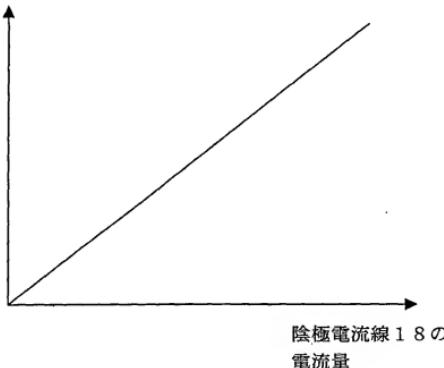
1. 光明の分量を最も良く見る部を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように複数番号を付し、各考査に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 記号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 記号は一律で記さない。また符号はできるだけ大きくする。
6. 同一部が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
7. 図面は上記内外(幅) 21.5 mm × (奥) 4.8 mmに枠める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
9. 番内に二つ以上の図を入れるときは双方に向かって、各番面の間を 2 mm以上はなすこと。
10. 図面は電子出版専用のイメージリーダー(2.0 G dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12 ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に双向に複数にプリントする。
12. 表、式式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 7】

表示部の

平均輝度情報 1 7 3
の信号電圧

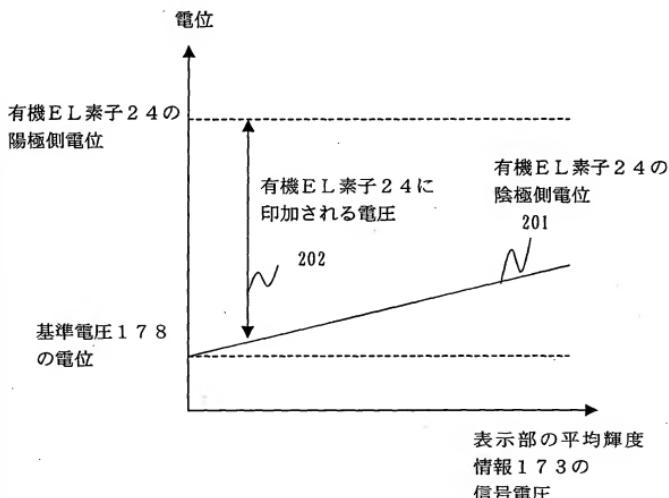


作成上の注意

1. 発明の特徴を最もよく表す図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上部に図1、図2のように連続番号を付し、番号間に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 肩負(アリゲイト)文字は引出線を引いて記入する。
5. 肩負は□内で記まない。また肩負はできるだけ大きくなる。
6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の肩負を各図に付ける。
7. 図面は上部枠内(幅 215 mm × 高 148 mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れ。
9. 内に二つ以上の段を入れるときは縦方向に分け、各段の間を 20 mm はなすこと。
10. 図面は電子出願用紙のイメージリダ(200 dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 番号中の文字、符号はできるだけ大きく(12 ポイント程度以上)する。
 - b. 番号を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に既存にプリントする。
12. 表式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 8】

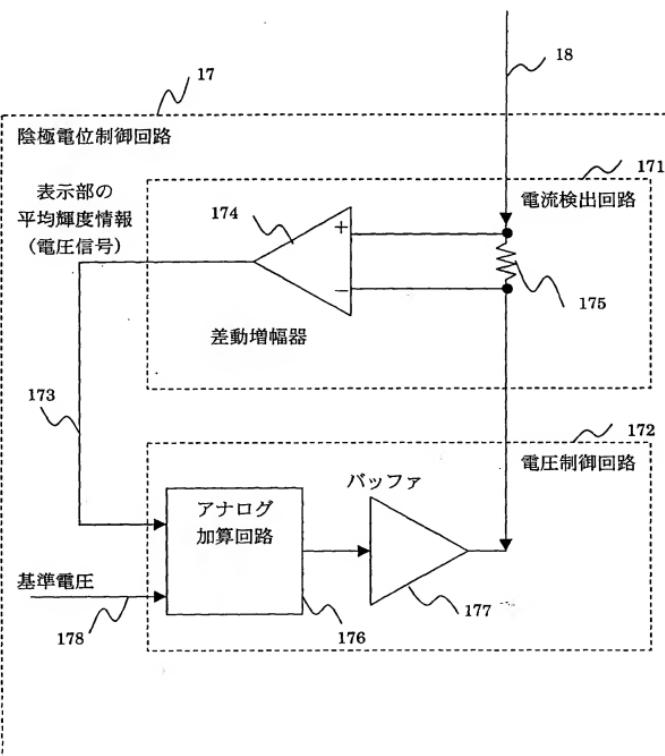


作成上の注意

1. 見易い特徴を最も良く表す番号を1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号前に配列する。
3. 中心取扱は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は○印で囲まない。また番号はできるだけ大きくなる。
6. 同一図が2つ以上の図にある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記条件内(約215mm×(約)148mm)に約める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 約内に二つ以上の図を入れるとときは図方向に分け、各個面の間を20mmはなすこと。
10. 図面は電子出願用紙のイメージリーダ(2.0inch)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図9】

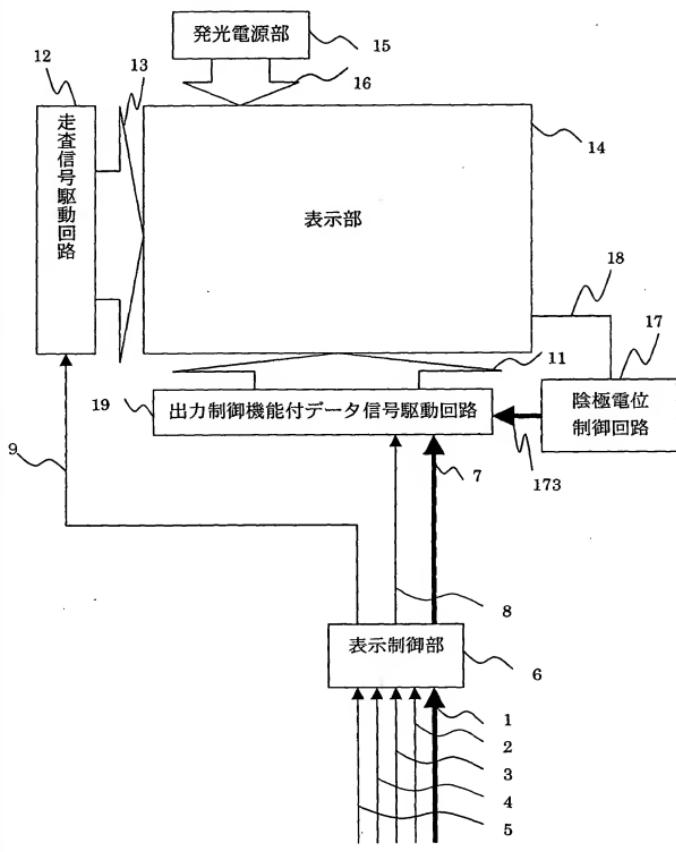


作成上の注意

1. 光明の物語は最も良く表す図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号欄に記述する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は○枠で囲まない。また番号はできるだけ大きくする。
6. 同一部分が2つ以上の図にある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記以内(約215mm×(約)148mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 内に二つ以上の図を入れるとときは縦方向に分け、各図面の間を2.0mmはなすこと。
10. 図面は電子出版端末のイメージリーダー(200dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 新規を示す部分には、ハッチングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、式式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図10】

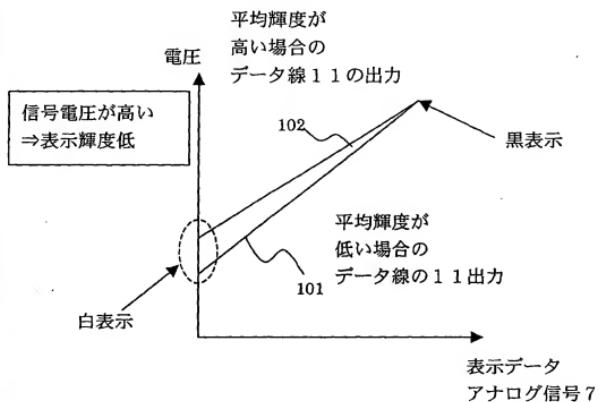


作成上の注意

1. 見易い特徴を最も良く表す図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、各号間に記入する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アビブ数等)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は□枠で囲まない。また番号はできるだけ大きくする。
6. 同一図が2以上ある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記内(印)2 1 5 mm×(印)1 4 8 mm)に統一する。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 内に二つ以上の図を入れるときは対角方に分け、各画面の側を2 0 mmはなすこと。
a. 図面は電子出版専用のマージリーダ(2 0 mm)で読み込まれるため次の点に配慮する。
b. 図面中の文字、番号はできるだけ大きく(1 2 ポイント程度以上)する。
c. 斜面を示す部分には、ハッチングを施す。塗りつぶしてはならない。
10. 図面はA4サイズの用紙に収めにプリントする。
11. 図面はA4サイズの用紙に収めにプリントする。
12. 西、英式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図11】

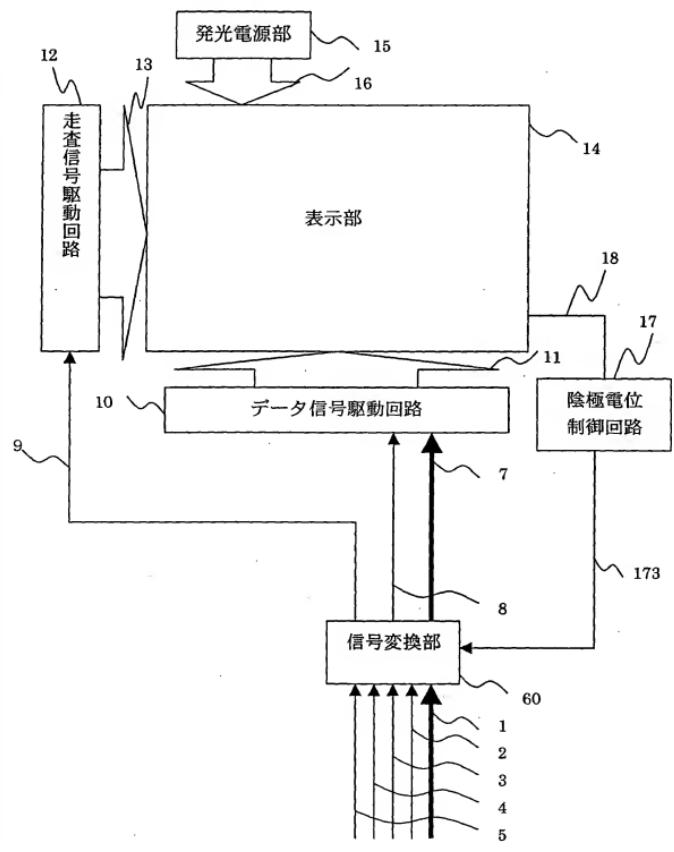


作成上の注意

1. 光明の特性を最も良く表示する段を段1とする。
2. おなごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号間に配列する。
3. 中心軸は記入しない。
4. 記号(ラビリテ字等)は引出線を引いて記入する。
5. 記号は〇印で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
6. 同一部分が2以上ある時は、同一の符号を各部に付ける。
7. 番号は上記枠内(約 2.5 mm×約 1.48 mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は該の上部中央部に入れる。
9. 枠内に二つ以上の段を入れるときは段方向に分け、各回路の間を 2.0 mm はすこと。
10. 番号は電子出願用紙のイメージリダ (2.00 命) で読み込まれたため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1.2 ポイント程度以上)する。
 - b. 新規表示部分には、ハッキングを施す。抜りつぶしてはならない。
11. 番号は A4 サイズの用紙に縦書きにプリントする。
12. 表、式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図12】

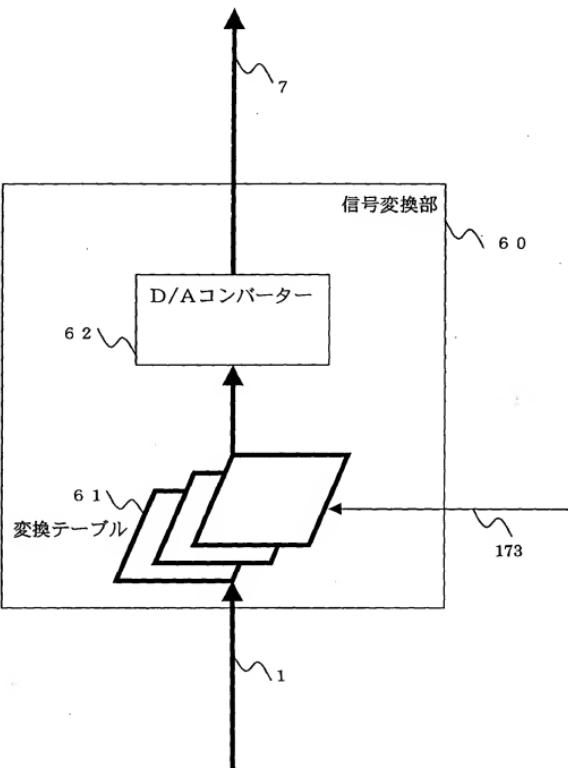


作成上の注意

1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上部に図1、図2のように連続番号を付し、各号間に記述する。
3. 中心線は記入しない。
4. 記号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 記号は常に並べて記入し、また符号はできるだけ大きくなる。
6. 同一部分が2以上の図にあれば、同一の記号を各図に付ける。
7. 図面は上記内寸(幅 215 mm × 高 145 mm)に制約する。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
9. 管内に二つ以上の図を入れるとときは縦方向に分け、各画面の間を 2.0 mm はなすこと。
10. 図面は電子出版標準のメッセージリード(2.0 mm)で読み込まれたため次の点に記述する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1.2 ポイント程度以上)する。
 - b. 斜面を示す部分には、ハッティングを省す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 図、表式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 1 3】

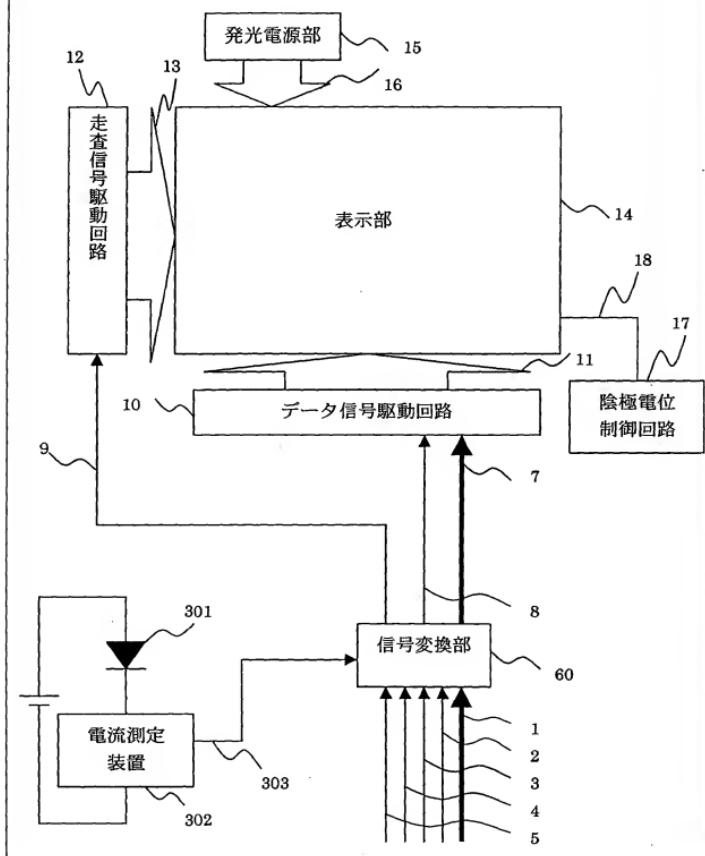


作成上の注意

1. 見明の付箇を最も良く表示部を図1とする。
2. 各部ごとに、図の上側に図1、図2のように直線部番号を付し、各部に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 符号(ラジオ波形)は引出線を引いて記入する。
5. 符号は○の外で囲まない。また符号はできるだけ大きくする。
6. 両一部が2以上ある場合は、同一の符号を各部に付ける。
7. 面積は上記面内(図2) 21.5mm×(図1) 4.8mm)に統一する。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れると。
9. 内に二つ以上の印を入れるとときは対応方向に分け、各印の間を2.0mmはなすこと。
10. 図面は電子出願用紙のイメージリーダー(2.00倍)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、式式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図14】

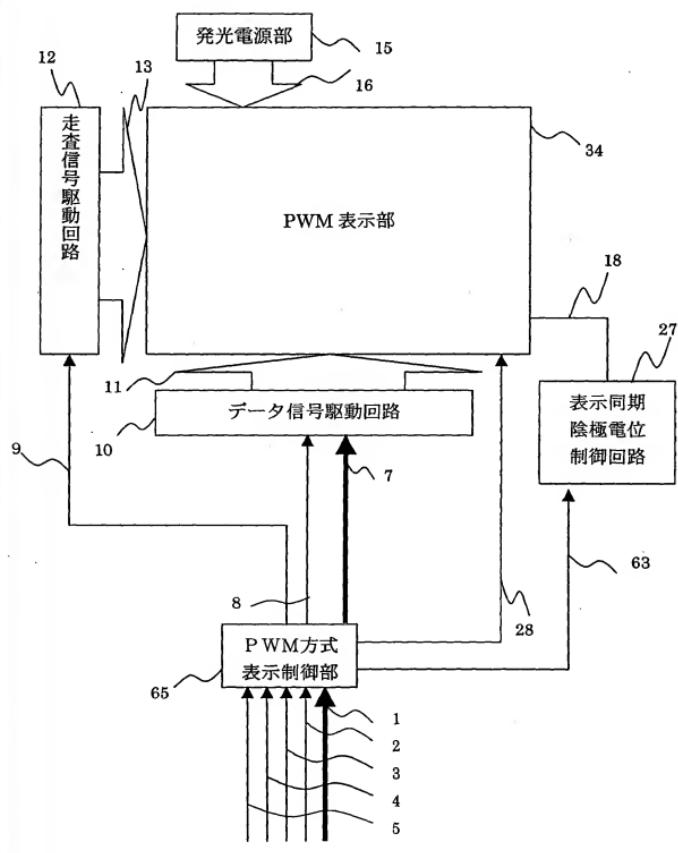


作成上の注意

1. 発明の特徴を最もよく表す節を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、各号間に対応する。
3. 中心線は記入しない。
4. 記号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 記号は○枠で囲まない。また枠はできるだけ大きくなる。
6. 両一部分が2以上ある場合は、同一の記号を各部分に付ける。
7. 図面は上記規格内(幅215mm×高145mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 箱内に二つ以上の段を入れるとときは直角方向に分け、各段の間を20mmはなすこと。
図面は電子出願用紙のメッセージリーダー(200dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、記号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 図面を示す部分には、ハッキングを施す。塗りつぶしてはならない。
 - c. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
 - d. 数、式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 15】

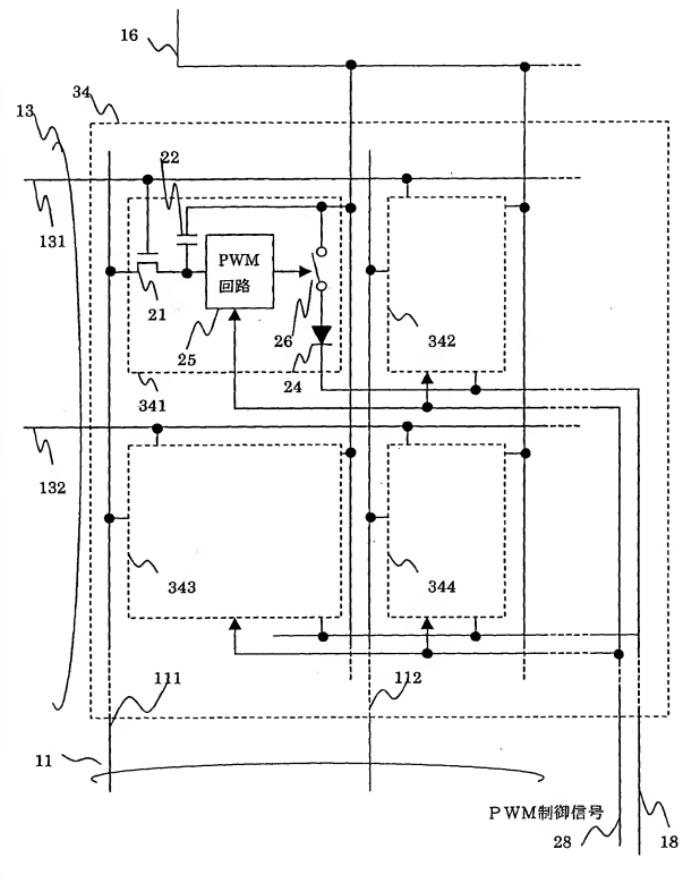


作成上の注意

1. 光明の位置を最もよく表示する図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は序文で記さない。また番号はできるだけ大きくする。
6. 一部が2以上の図にある時は、第一の符号を各図に付ける。
7. 図面は上記以内(約 215 mm × 約 148 mm)に的める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 稚内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各部面の間を 2.0 mm なすこと。
10. 図面は電子出願用紙のメモリーリード(2.00 mm)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 斜面を示す部分には、ハッティングを施す。並りつしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 文、数式も上記に準じて作成する。

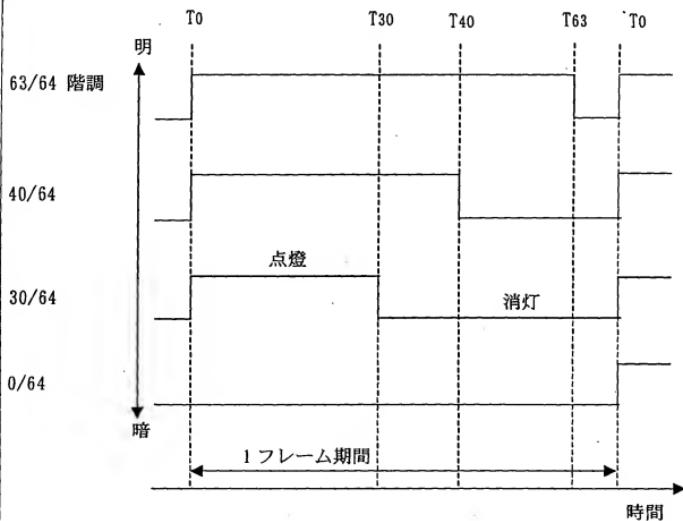
電子出願図面用紙 for windows

【図16】



電子出願図面用紙 for windows

【図 17】



作成上の注意

1. 発明の特徴を最も良く表す箇を図1とする。
2. 各図ごとに、該の上側に図1、図2のように連続番号を付し、各図間に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は印字で記さない。また番号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
b. 番号を示す部分には、ハッキングを施す。ぬりつぶしてはならない。
6. 両一部分が2枚以上の図にある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記枠内(横 215mm×縦 148mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は該の上部中央部に入れると。
9. 箇内に二つ以上の図を入れるとときは縱方向に分け、各図面の間を20mmはすこと。
10. 図面は電子出版規約のイメージリーダ(200dpi)で読み込まれたため次の点に配慮する。
a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
b. 番号を示す部分には、ハッキングを施す。ぬりつぶしてはならない。
c. 図面はA4サイズの用紙に墨書きでプリントする。
d. 表、式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図18】

データ信号電圧	画素点燈時間
V63	T63
V62	T62
⋮	⋮
V2	T2
V1	T1
V0	T0

$$V_0 \leq V_1 \leq V_2 \leq \cdots \leq V_{62} \leq V_{63}$$

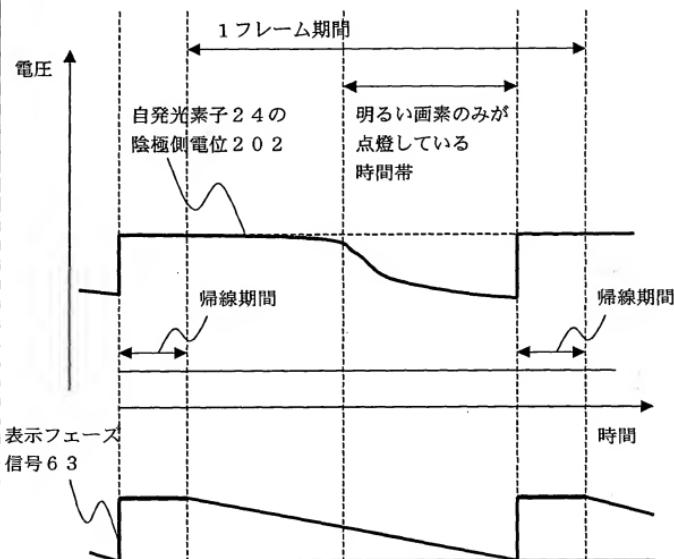
$$T_0 \leq T_1 \leq T_2 \leq \cdots \leq T_{62} \leq T_{63} \leq 1\text{frame}$$

作成上の注意

1. 用紙の内側を最も良く表示する図1とする。
2. 各部ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(ラジアル番号)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は○で囲まない。また番号はできるだけ大きくなる。
6. 同一の部分が2枚以上の図にある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記枠内(GD 21.5mm×(H) 14.8mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
9. 内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図面の間を2.0mmはなすこと。
10. 図面は電子出版基準のイメージリダ(2.0 dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッチングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に収容にプリントする。
12. 机、款式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 19】



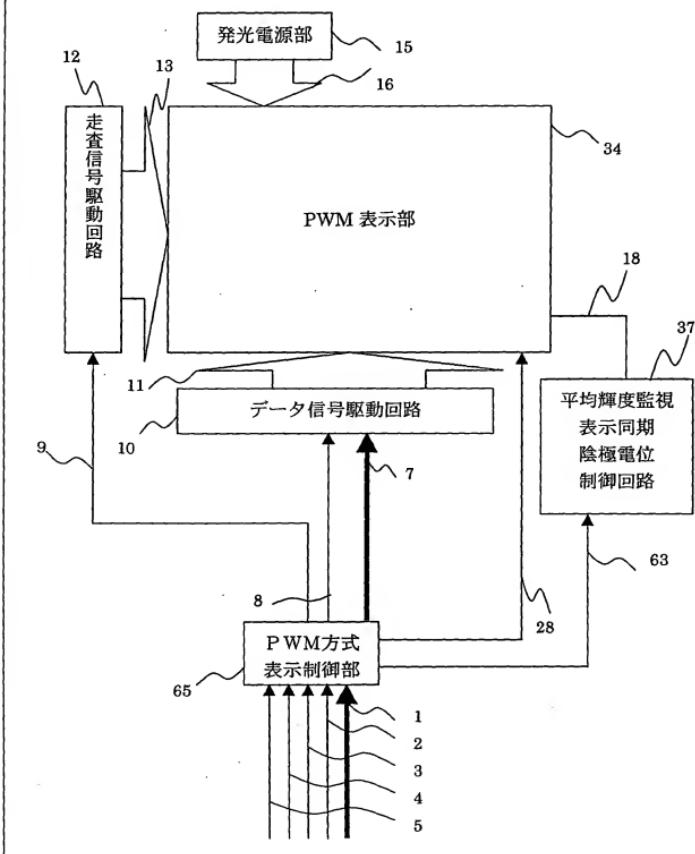
作成上の注意

1. 発明の特徴を最もよく表す図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように複数番号を付し、各番号に記述する。
3. 中心部は記入しない。
4. 記号(ラブリ文字)は引出線を引いて記入する。
5. 記号は次のとおりである。また符号はできるだけ大きくなる。
6. 第一部分が2つ以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
7. 図面は上記の内(幅215mm×高さ148mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 内に二つ以上の図を入れるとときは既方向に分け、各図面の間を20mmはなすこと。
10. 図面は電子出願端末のイメージリーダー(200dpi)で読み込まれるため必ず点に記述する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 図面を示す部分にはハッチングを施す、黒つぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙

for windows

【図 20】

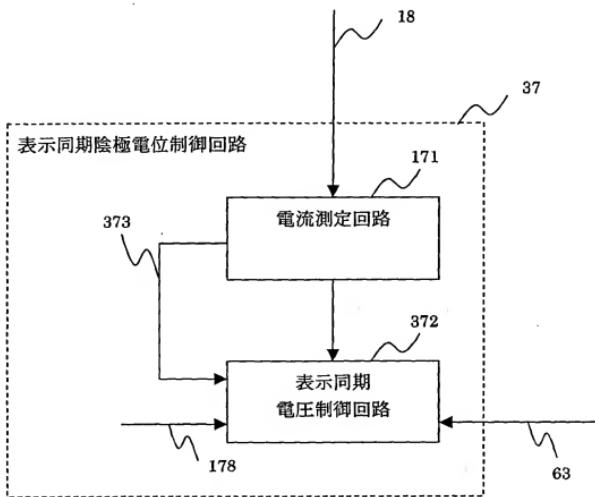


作成上の注意

1. 光明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号間に配序する。 9. 図内に二つ以上の図を入れるとときは縦方向に分け、各図面の間を2mmはなすこと。
10. 図面は電子出版規格のイメージリザーブ(2.0 mm)で読み込まれるため次の点に配慮する。
a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1.2 ポイント程度以上)する。
b. 斜面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
3. 中心線は記入しない。
4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は○印で固まない。また符号はできるだけ大きくする。
6. 同一区分が2以上ある場合は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上部中央内(図2)15mm×横148mmに抑める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。

電子出願図面用紙 for windows

【図21】

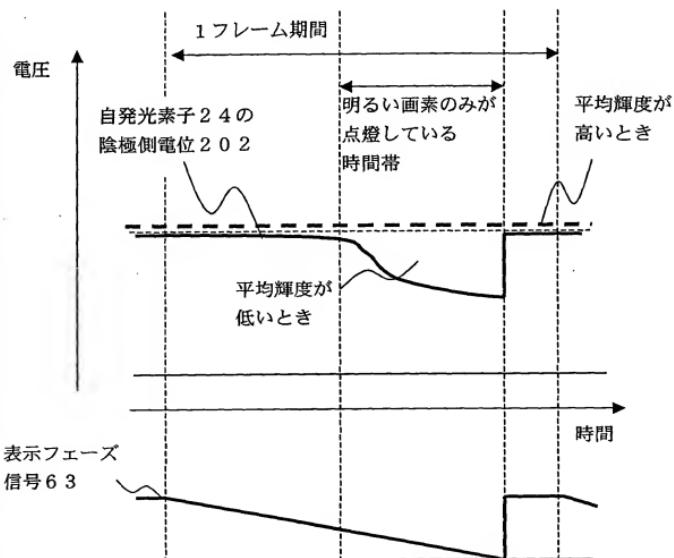


作成上の注意

1. 費用の金額を最も良く表す図を図1とする。
2. お粗ごとに、図の上側に図1、図2のように直線番号を付し、番号間に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は0で始まらない。また行番号はできるだけ大きくなる。
6. 両一部分が2以上の図にある時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記の(例) 2.1 mm×(例) 1.4 mmに裁める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 神内に二つ以上の図を入れるときは図方向に分け、各図面の間を 2.0 mmはなすこと。
10. 図面は電子出願請求のイメージリーダ(2.0 dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、枚式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図22】

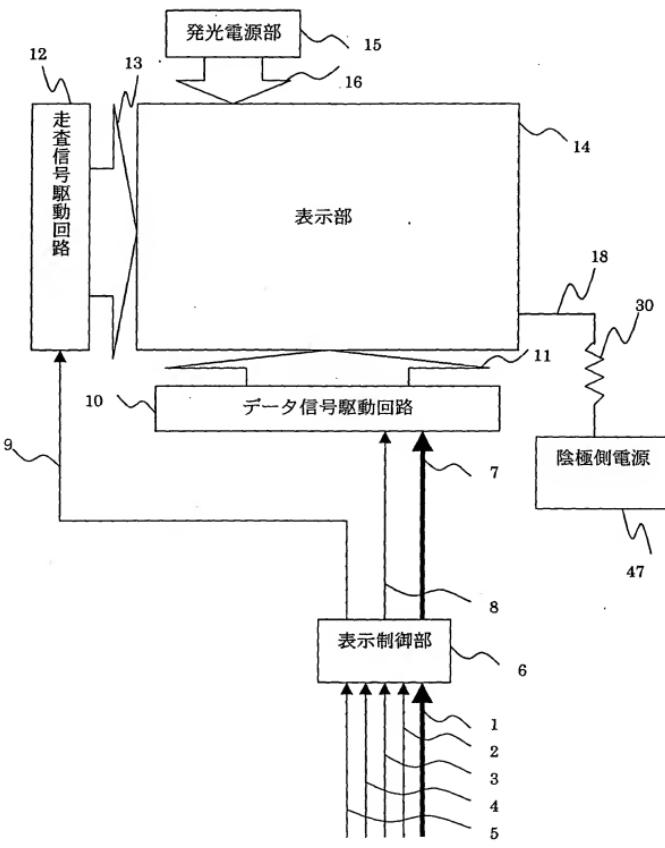


作成上の注意

1. 発明の特徴を最も良く表す図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上部に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は中央で留まらない。また番号はできるだけ大きくなる。
6. 同一部分が2以上重なる時は、同一の番号を各図に付ける。
7. 図面は上記約内(幅215mm×高145mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
9. 紗内に二つ以上の図を入れるときは縦方向に分け、各図の間を2.0mmはなすこと。
10. 図面は電子出版導本のイメージリーダー(200dpi)で読み込まれたため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、番号はできるだけ大きく(12ポイント程度以上)する。
 - b. 図面を示す部分には、ハッキングを避ける。並りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に両面にプリントする。
12. 表、数式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

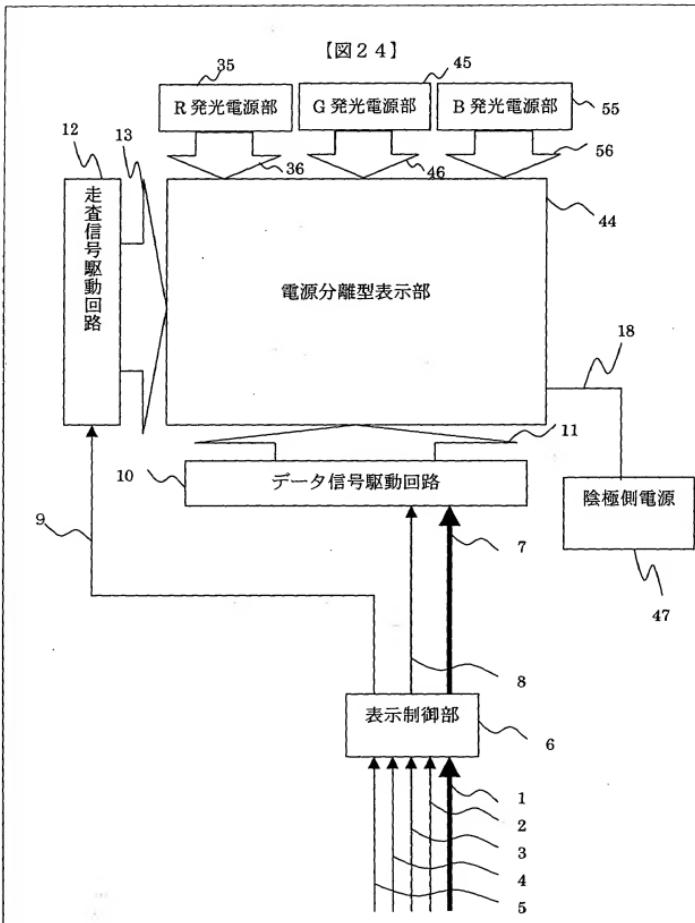
【図23】



作成上の注意

1. 規約の文書を最もよくあす箇所を段1とする。
2. 各段ごとに、図の上側に自1、自2のように連続番号を付し、番号間に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 記号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 記号は○枠で囲まない。また記号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
6. 第一引出が2以上ある場合は、第一の符号を各段に付ける。
7. 図面は上納内(国2 21.5mm×(国1) 4.8mm)に納める。
8. 国1、国2などの表示は図の上側中央部に入れると。
9. 箇内に二つ以上の図を入れるときは既に向方に分け、各個画の間を2.0mmはなすこと。
10. 図面は電子出願請求のイメージリーダ(2.00dp)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、記号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッティングを施す。色りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、表式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

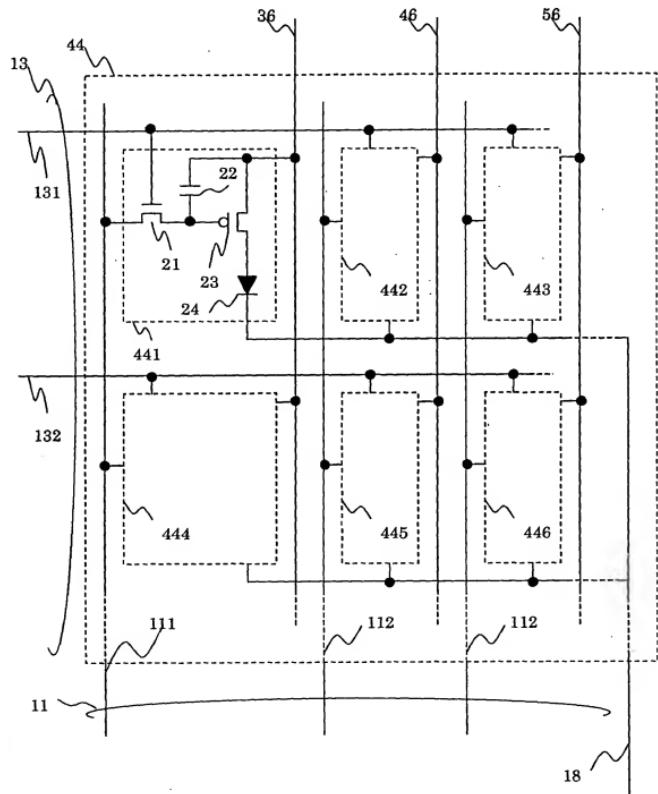


作成上の注意

1. 見開きの特徴を最も良く表す図を図1とする。
2. 各部ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号欄に記載する。 10. 図面は電子出願用紙のイメージリダ (2.0倍)で読み込まれたため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号线はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
3. 中心線は記入しない。
4. 符号(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 符号は□内で記さない。また符号はできるだけ大きくなる。
6. 同一部分が2以上ある場合は、同一の符号を各図に付ける。
7. 図面は上部枠内(幅215mm×高148mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 種内に二つ以上の図を入れるとそれは縦方向に分け、各個面の間を20mmはなすこと。
10. 図面は電子出願用紙のイメージリダ (2.0倍)で読み込まれたため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号线はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 断面を示す部分には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの用紙に縦長にプリントする。
12. 表、数式も上記に準じて作成する。

電子出願図面用紙 for windows

【図 25】



作成上の注意

1. 見物の特徴を最も良く表す箇所を図1とする。
2. 各部ごとに、図の上側に図1、図2のように連続番号を付し、番号順に配列する。
3. 中心線は記入しない。
4. 番号(フリーペイント)は引出線を引いて記入する。
5. 番号は〇印で囲まない。また番号はできるだけ大きくする。
6. 同一部分が2以上上の箇にある時は、同一の番号を各箇に付ける。
7. 図面は上部中央(図2) 21.5 mm×(図2) 14.8 mm)にわける。
8. 図1、図2などの表示は図の上側中央部に入れる。
9. 細内に二つ以上の図を入れるとときは縦方向に分け、各細面の間を2.0 mmはなすこと。
10. 細面は電子出願用紙のイメージリーダ(200 dpi)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面中の文字、符号はできるだけ大きく(1.2ポイント程度以上)する。
 - b. 細面を示す箇所には、ハッティングを施す。塗りつぶしてはならない。
11. 図面は人サイズの用紙に縮めてプリントする。
12. 表、数式も上記に準じて作成する。